



図書館だより

第3号 2025年6月



先日行われた2年次のビブリオバトルでは、様々な本の紹介があり、大変な盛り上がりが見られました。「今まで本を紹介する機会が無かったので楽しかった」や「紹介した本を面白そうと言われて嬉しかった」など、本を通してクラスでコミュニケーションを図れた時間はとても有意義だと感じてくれたようです。また、じっくり向き合えるような1冊と出会えるといいですね。



全校一斉リクエストを行っています！

図書委員会では、「全年次が来やすい図書館」を実現するため、クラスで図書館に置いて欲しい本のリクエストを募集しています。前期分は6月末まで各クラスの図書委員が取りまとめますので、要望を伝えてください。

お願い

図書館は落ち着いた環境で読書や勉強、調べ物をする場所であり、安心して過ごせる心の居場所でもあります。梅雨の時期は、

音も響きますので、休み時間や放課後、図書館前では周りに静かに過ごしている人がいることを考えて過ごすようにしましょう。



おすすめの本 RECOMMEND BOOK

「出口汪の「最強！」の記憶術」 出口汪／著 水王舎（刊）

この本は題名にあるとおり、この本を読めば最強の記憶術を学ぶことができる。私は、英語の単語や歴史上に出てくる人物名などを覚えるのが苦手だったが、この本を読むことでなぜ苦手だったのかが分かり、記憶するのに対して苦手という意識が無くなった。この本では、間違いだらけの記憶術や、なぜ忘れてしまうのか、二度と忘れないための記憶術などみんなが知りたいと思っていることが載っている。

さらに、資格試験・受験に強くなる記憶術など受験生には必ず読んで欲しいこともこの本に書いてある。今、あなたが行っている記憶の仕方は間違っているかも知れない。この本を読んで理にかなった記憶術を学び、よりよい記憶術を得て、テスト勉強などに生かしてみたいかがでしょうか。



【3年1組 図書委員】



おすすめの本 RECOMMEND BOOK

「監獄に生きる君たちへ（メディアワークス文庫）」 松村涼哉／著 KADOKAWA（刊）

この本は、6人の高校生たちが廃屋に閉じ込められ、僅かな食糧しかない中でも、7年前に亡くなった児童福祉司の真鶴茜からの手紙「私を殺した犯人を暴け」という言葉によって真相をつきとめていくという話です。そこで出た証言には嘘があって、徐々に分かってくる真相や、犯人を想像しながら読み進めていくところが見所です。また、6人の高校生は被虐待児であり、話の中で虐待された人たちの心の傷は消えないということを感じられる、現代での社会問題が意識された内容にもなっています。真相が分かった時の高校生たちの反応などで、高校生たちのつらい過去がわかり、感情移入してしまう作りこみの深い本なので、ミステリー小説が好きな人や少しでも興味を持ってくれた人は、ぜひ読んで欲しいと思いました。



【3年1組 図書委員】



新しい本のおしらせ



書名	著者名	出版者	請求記号	備考
000 総記				
生きるためのブックガイド 未来をつくる64冊 (岩波ジュニア新書)	岩波ジュニア新書編集部 // 編	岩波書店	019.5 1	
カラー版 本ができるまで 増補版 (岩波ジュニア新書)	岩波書店編集部 // 編	岩波書店	022.7 1	
200 歴史				
GHQ (岩波新書)	竹前栄治 // 著	岩波書店	210.7 ㊦	
大阪完全版 JTBのMOOK		JTBパブリッシング	291.6 ㊦	
地球の歩き方 aruco 京都	地球の歩き方編集室 // 著	Gakken	291.6 ㊦	
京都・奈良・大阪 修学旅行 パーフェクトガイド 増補改訂版	「京都・奈良・大阪 修学旅行ガイド」編集室 // 著	メイツ出版	291.6 ㊦	
だから京都は面白い! (ロング新書)	京都の不思議探偵団 // 編著	KKロングセラーズ	291.6 ㊦	
300 社会科学				
日本国勢図会 2025/26年版 日本がわかるデータブック	矢野恒太記念会 // 編	矢野恒太記念会	351 ㊦ 25/26	
作業療法士になるには (なるにはBOOKS)	濱口豊太 // 著	ペリカン社	366 ㊦ 97	
「コーダ」のぼくが見る世界 聴こえない親のもとに生まれて	五十嵐大 // 著	紀伊国屋書店	369.2 1	
のと食堂	みんなでつくらんきや制作委員会 // 作・絵	みんなでつくらんきや制作委員会	369.3 ㊦	寄贈
男女の進学格差はなぜ埋まらないのか? (岩波ブックレット)	中西祐子 // 著	岩波書店	371.3 ㊦	
知っておきたい! タイごはんの常識	カロリーヌ・トリユ // 文ほか	原書房	383.8 ㊦	
知っておきたい! 中国ごはんの常識	マルゴ・ジャン // 文ほか	原書房	383.8 ㊦	
知っておきたい! 韓国ごはんの常識	ルナ・キョン // 文ほか	原書房	383.8 ㊦	
知っておきたい! インドごはんの常識	パンカジ・シャルマ // 文ほか	原書房	383.8 ㊦	
知っておきたい! ベトナムごはんの常識	ナタリー・グエン // 文ほか	原書房	383.8 ㊦	
知っておきたい! メキシコごはんの常識	メルセデス・アウマダ // 文ほか	原書房	383.8 ㊦	
400 自然科学				
新・恐竜骨格図集	G.Masukawa // 著ほか	イースト・プレス	457.8 ㊦	
恐竜のきほん 進化を読み解く恐竜の話	G.Masukawa // 著ほか	誠文堂新光社	457.8 ㊦	
Dinopedia ディノペディア 恐竜好きのためのイラスト大百科	G.Masukawa // 著ほか	誠文堂新光社	457.8 ㊦	
500 技術				
和菓子の京都 増補版 (岩波新書)	川端道喜 // 著	岩波書店	588 ㊦	
本当の自由を手に入れるお金の大学 改訂版	両@リベ大学長 // 著	朝日新聞出版	591 ㊦	寄贈
700 芸術				
漫画 君たちはどう生きるか	羽賀翔一 // 漫画 吉野源三郎 // 原作	マガジンハウス	726.1 ㊦	
900 文学				
対岸の家事 (講談社文庫)	朱野帰子 // 著	講談社	913.6 ㊦	
銀河の図書室	名取佐和子 // 著	実業之日本社	913.6 ㊦	
監獄に生きる君たちへ (メディアワークス文庫)	松村涼哉 // 著	KADOAWA	913.6 ㊦	
ラジオの、光と闇 高橋源一郎の飛び教室2 (岩波新書)	高橋源一郎 // 著	岩波書店	914.6 ㊦ 2	
夜の日記 金原瑞人選モダン・クラシックYA	ヴィーラ・ヒラナンダニ // 著ほか	作品社	933 ㊦	

第71回青少年読書感想文全国コンクール「課題図書」高等学校の部から「みどころ」を紹介

読書感想文コンクール課題図書

「銀河の図書室」 名取佐和子 // 著 実業之日本社(刊)



「ほんとうの幸いって、何だろう?」
僕が、星のしずく、海に落ちた

高校の図書室で宮沢賢治を研究する弱小同好会・イーハトー部。部長だった風見先輩はなぜ突然消えてしまったのか——先輩が残した「ほんとうの幸いは、遠い」というメッセージに秘められた謎が、深く心に響きます。(読書感想文全国コンクール公式サイトより)

「夜の日記」 ヴィーラ・ヒラナンダニ // 著 山田文 // 訳 金原瑞人 // 選 作品社(刊)



ちがう宗教を信じる者たちが、互いを憎みあい、傷つけあっていく。安全を求め旅に出た家族。自分の思いをことばにできない少女は亡き母にあてて、揺れる心を日記につづる。『アンネの日記』をほうふつとさせる傑作。
(読書感想文全国コンクール公式サイトより)

「『コーダ』のぼくが見る世界— 聴こえない親のもとに生まれて」 五十嵐大 // 著 紀伊国屋書店(刊)



聴こえない／聴こえにくい親のもとで育つ聴こえる子ども＝「コーダ」。ろう者と聴者のはざままで生きる経験を通じ、言語やコミュニケーションの大切さ、自分と異なる人の立場を想像する難しさを知るノンフィクション。(読書感想文全国コンクール公式サイトより)